

★★★「かいてき便り」を事業者内に周知し、みんなで情報を共有しましょう！！★★★

## INDEX

### ○お知らせ

- ・令和6年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修(基礎講習会)のご案内
- ・施設職員向け福祉用具講習会(個別施設向け講習会)のご案内
- ・福祉用具専門相談員指定講習会を開催します！
- ・令和6年度 訪問看護にかかる支援策について
- ・(オンライン研修開講のお知らせ)令和6年度第1回介護職員スキルアップ研修【医療的知識編】
- ・次世代介護機器・介護業務支援システム「令和6年度 導入前セミナー ～機器導入に悩んでいる事業所のための導入準備の支援セミナー～」
- ・コンサルタントによる「個別相談(デジタル・次世代介護機器の導入)」を受けてみませんか？(6月13日(木)申込)
- ・とうきょうユニバーサルデザインナビのWebアンケートにご協力ください
- ・<新規事業>社会福祉施設等への非常用電源等の整備を促進します！
- ・<新規事業>介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業の交付申請受付開始について
- ・「日本版BPSDケアプログラム」アドミニストレーター研修(第1期)の御案内
- ・「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内
- ・「地域参加のトビラ」を活用してボランティア募集をしてみませんか

令和6年6月1日発行 第239号

### お知らせ

## ○令和6年度介護支援専門員のための福祉用具・住宅改修(基礎講習会)のご案内

### 1 講習内容

福祉用具と住宅改修、介護保険における住宅改修、福祉用具の見学と体験

\* 福祉用具メーカーの協力により、福祉用具を実際に見て、触れることができます。

福祉用具の説明も受けられます。

### 2 受講対象

新任の介護支援専門員

介護支援専門員実務研修受講者

現任の介護支援専門員

その他受講を希望される方

### 3 講習日時

令和6年7月4日(木)10:00～16:45

### 4 講師

創価大学名誉教授 和田光一氏

### 5 定員

100名

### 6 受講料

2,000円

### 7 申込期限

令和6年6月20日(木)

\* 申込書及び詳細は、下記の財団ホームページを御覧ください。

[https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k\\_caremanager/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyougu/k_caremanager/)

### 【お問合せ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX:03-3344-8531

## ○ 施設職員向け福祉用具講習会（個別施設向け講習会）のご案内

お知らせ

### 1 講習内容

介護老人福祉施設及び介護老人保健施設等が抱える福祉用具に係る課題に関するテーマについて、施設と財団が協議して決定します。テーマによってはお応えできない場合がございます。

\* 下記のような施設におすすめです。

- ・福祉用具を有効に活用して、職員の腰痛予防など負担を軽減し、より効率的で質の高いケアを行いたい施設
- ・新人職員など、福祉用具に不慣れな職員がいる施設
- ・福祉用具は使用しているが、改めて福祉用具の正しい使い方を確認したい施設

\* 過去の講習会テーマ例

- ・スライディングボード、スライディングシートを使用した移乗介助(腰痛予防の移乗介助)

\* 受講料は無料です。

### 2 講習日時

開催日時については御相談の上決定。1回につき1～3時間とします。

### 3 講師

決定した講習テーマに合った講師を財団が選定し、施設へ出張いたします。

### 4 受講者数

講習テーマに応じて施設と協議の上、決定します。

※下記財団 HP の URL より、実施申込書をダウンロードし、必要事項記入後、専用アドレス宛お送りください。

HP URL: [https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k\\_shisetsu/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shisetsu/)

\* 専用アドレス: [yougumoushikomi@fukushizaidan.jp](mailto:yougumoushikomi@fukushizaidan.jp)

### 5 申込期日

令和6年6月14日(金)

【お問合せ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX:03-3344-8531

# ○ 福祉用具専門相談員指定講習会を開催します！

お知らせ

**「福祉用具専門相談員」の資格取得のための講習会**を開催します。

※福祉用具専門相談員とは？

- ・福祉用具貸与・販売事業所に2名以上の配置が義務付けられている。
- ・福祉用具選定の援助や機能等の点検、及び使用方法の指導等を担う。

## 1 講習の流れ

### (1)全50時間の対面型研修

集合形式にて、経験豊かな講師陣による「介護保険制度」や「福祉用具専門相談員の役割」、「福祉用具に関する知識・技術」等の座学・実技講義を実施します。

### (2)修了評価

講習会最終日に修了評価(筆記により実施。実施時間1時間。)を行います。

### (3)修了証明書及び修了証明書(携帯用)を交付

修了評価により必要な知識・技術等の習得が十分であると認定された方に対し、修了証明書及び修了証明書(携帯用)を交付します。

※カリキュラムの詳細は、当財団ホームページに掲載している募集要領をご確認ください。

ホームページ URL: [https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k\\_shitei/](https://www.fukushizaidan.jp/203fukushiyogu/k_shitei/)

## 2 受講対象

**8日間の全講習を受講できる方であれば、特別な受講資格等は必要ありません。**

福祉用具専門相談員として勤務することを希望する方

福祉用具を詳しく学びたい方

福祉分野への就職を希望される方・・・等、どなたでも受講できます。

## 3 講習日程

令和6年8月21日(水)から23日(金)、及び26日(月)から30日(金)まで <全8日間>

## 4 講習会場

公益財団法人東京都福祉保健財団 多目的室1

(東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビルディング 19 階)

## 5 定員

60名(先着順)

## 6 受講料

税込み33,000円(テキスト代含む)

## 7 申込締切

令和6年8月7日(水)

## 8 申込手順

当財団ホームページに掲載している申込書に必要事項を記入し、メール又はFAXにてお申込みください。

## 【お問い合わせ】

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 地域支援担当

電話:03-3344-8514 FAX 03-3344-8531

Mail: [yougumoushikomi@fukushizaidan.jp](mailto:yougumoushikomi@fukushizaidan.jp)

# ○令和6年度 訪問看護にかかる支援策について

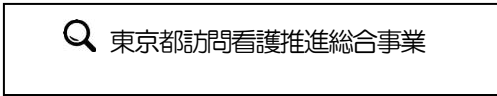
お知らせ

東京都では、地域包括ケアの推進を図るため、在宅療養の中心的な役割を担う訪問看護ステーションへさまざまな支援を行っており、令和6年度も東京都訪問看護推進総合事業として、補助金事業や研修事業などを実施しています。

各事業の申請方法や提出書類等の最新情報は、随時東京都ホームページにてご案内いたしますので、申請される場合は必ずご確認ください。

【ホームページ】東京都福祉局＞高齢者＞介護保険＞訪問看護推進総合事業

(<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kourei/hoken/houkan/index.html>)



## <R6年度東京都訪問看護推進総合事業>

	事業名	申請期限等
補助金事業	(1) 認定看護師資格取得支援事業 認定分野: 訪問看護、皮膚排泄ケア、認知症看護、緩和ケア 特定行為研修: 共通科目、在宅療養にかかる科目	10月31日(木)
	(2) 訪問看護ステーション事務職員雇用支援事業	7月19日(金) ※管理者等が管理者・指導者育成研修の「基礎実務コース」又は「経営安定コース」を修了していることが要件です。(R6 年度修了可)
	(3) 訪問看護ステーション代替職員(産休等)確保支援事業	6月14日(金) ※5月31日(金)から延期しました。Jグランツの申請先リンクは6月3日頃ホームページ上に公開する予定です。
	(4) 新任訪問看護師育成支援事業 ★新卒に限らず、訪問看護が未経験であれば対象です。	1次締切は終了しておりますが、今年度雇用する新任の訪問看護師について補助金の申請を行える場合がありますので、ホームページの補助要件をご確認のうえ、お問合せください。
その他の取組	東京都訪問看護教育ステーション	訪問看護体験・研修の申込受付中！ 各教育ステーションへ直接申込ください。
	管理者指導者育成研修 ※(公財)東京都福祉保健財団に委託して実施します。	(1) 育成定着推進コース 4月26日に受付終了しています。 (2) その他コース 11月～12月頃実施予定 ※詳細は別途ご案内いたします。
	訪問看護人材確保事業	※詳細は別途ご案内いたします。

訪問看護オンデマンド研修の動画公開中

令和元年度から令和 3 年度にかけて実施した「訪問看護師オンデマンド研修事業」の e ラーニング研修の動画を公開しています。  
訪問看護職等のスキルアップのために、ぜひご活用ください！

<https://youtube.com/playlist?list=PLQMhyNB4qRZnyDTIzPTAr5MPDQTri9STE>



**※本動画のリンクを、関係者以外に広く共有することや、「公開」設定となっている再生リストへの追加はお控えください。**

**【お問合せ先】**

在宅支援課 介護医療連携推進担当 TEL03-5320-4216

## ○(オンライン研修開講のお知らせ)令和6年度第1回介護職員スキルアップ研修(医療的知識編)

業務上必要な医療的知識、高齢者特有の身体的特徴、緊急時の対応などについて研修を実施します。  
 ※本研修は令和3～5年度に実施した収録型WEB研修と同内容です。ご確認の上、お申込みください。  
 ※受講料は無料です。

### ■配信期日

令和6年8月15日(木)10時～10月10日(木)17時まで(WEBによる収録動画配信)  
 ※上記の期間内であれば、何度でも視聴することができます。

### ■内容

	科目名(時間)	内容	講師
1	介護職員の役割と医療的知識の必要性について(60分)	介護職員にとって医療的知識の習得が医療職等との連携促進や緊急時の適切な対応、ケア全般における安全の確保に資するものであることを理解する。	公益社団法人 東京都介護福祉士会 内田 千恵子 氏
2	高齢者に多い疾患の理解(80分)	日常の介護の場面で変化に気づき、適切に医療につなげることができるよう、高齢者に多い疾患についてその特徴と観察のポイントを学ぶ。	公益社団法人 東京都医師会 副会長 土谷 明男 氏
3	高齢者の心身の理解(70分)	加齢に伴う高齢者の頭からつま先、内臓にいたる一般的な心身の変化や特徴について学ぶ。	公益社団法人 東京都医師会 理事 西田 伸一 氏
4	高齢者の日常生活を支える身体の管理(70分)	介護の場面で日常的に適切なケアが必要な身体症状とその介護方法を学ぶ。	株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 所長 服部 絵美 氏
5	気づきのための観察ポイント(個人ワークと解説)(70分)	緊急時の対応事例を通して講義で得た知識を再確認し、日常の介護における心身の異変の気づきと観察ポイントを学ぶ。	

### ■対象

都内に所在する以下(①～⑭)の介護保険事業所において経験年数概ね1～3年目の介護職員で基礎的な医療知識を学びたい方(※前職がある場合はその勤務経験も含めます)

- ①訪問介護事業所(夜間対応型含) ②訪問入浴介護事業所 ③通所介護事業所(認知症対応型、地域密着型含)  
 ④通所リハビリテーション事業所 ⑤短期入所生活介護事業所 ⑥短期入所療養介護事業所  
 ⑦認知症対応型共同生活介護事業所 ⑧小規模多機能型居宅介護事業所 ⑨定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所  
 ⑩特定施設入居者生活介護事業所 (包括型、地域密着型含。ケアハウス、有料老人ホーム、及びサービス付高齢者向け住宅)  
 ⑪介護老人福祉施設(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所含) ⑫介護老人保健施設 ⑬介護医療院  
 ⑭看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)

### ■お問合せ・申込先

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室(湯沢・高柳)

TEL:03-5800-3335 東社協研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp/>



## ○ 次世代介護機器・介護業務支援システム「令和6年度 導入前セミナー ～機器導入に悩んでいる事業所のための導入準備の支援セミナー～」

次世代介護機器を導入したいけど進め方が分からない・・・

現場の問題点や課題の整理ができていない・・・

記録を手書きで書いているので大変・・・

次世代介護機器・介護業務支援システム(以下、機器・システム)の効果的な導入には、機器・システムにより解決したい現場の課題を「見える化」し、課題解決に適した機器・システムを選定することが重要です。本セミナーではワークショップであなたの事業所が抱える課題を「見える化」し、課題解決のための糸口をお伝えします。

機器・システムの導入を検討している皆さま、興味を持っている皆さま、奮ってのご参加をお待ちしています！

### ★次世代介護機器 導入前セミナー★【申込締切:6月6日(木)】

【開催日時】

回数	日程	時間	会場
全 11 回	令和 6 年 6 月 27 日(木曜日) ～7 月 26 日(金曜日) <sup>※1</sup>	9 時 30 分から 12 時 30 分まで または 14 時から 17 時まで	オンライン(Zoom) 一部会場

※1…詳細な日程は東京都福祉保健財団 HP をご覧ください。

【プログラム】

内容	形式	講師・講演者
事業概要・次世代介護機器の説明		公益財団法人東京都福祉保健財団
アドバンスト施設 <sup>※2</sup> による取組事例紹介	講演	アドバンスト施設
次世代介護機器の導入の手順について	講義・ワーク	株式会社 NTT データ経営研究所
次世代介護機器の導入における補助金説明	講義	東京都

※2…先進的に次世代介護機器を導入・活用している施設

【対象事業所】

令和6年度に補助申請を検討している都内に所在する介護事業所

### ★介護業務支援システム 導入前セミナー★【申込締切:6月13日(木)】

【開催日時】

回数	日程	時間	会場
全 7 回	令和 6 年 7 月 29 日(月曜日) ～8 月 9 日(金曜日) <sup>※3</sup>	9 時 30 分から 12 時まで または 14 時から 16 時 30 分まで	オンライン (Zoom) 一部会場

※3…詳細な日程は東京都福祉保健財団 HP をご覧ください。

### 【プログラム】

内容	形式	講師・講演者
事業概要(財団展示コーナーの紹介)		公益財団法人東京都福祉保健財団
介護業務支援システムの導入の手順について	講義・ワーク	株式会社 NTT データ経営研究所
介護業務支援システムの導入における補助金説明	講義	東京都

### 【対象事業所】

令和6年度に補助申請を検討している都内に所在する介護事業所

(定員30人以上の特別養護老人ホーム及び併設される老人短期入所施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護を行う事業所を除きます)

### 【推奨する参加者】

次世代介護機器・介護業務支援システムの効果的導入には、組織全体での合意形成が必要です。そのため、(1)及び(2)の方のご一緒の参加を推奨します。

(1)施設長

(2)機器導入リーダー、プロジェクトリーダー(現場で中心的な役割を果たす職員)

【Zoom(オンライン)に御参加の場合】1事業所につき1端末(複数名での参加が可能です)

【集合型(会場)に御参加の場合】1事業所あたり2名まで

### 【参加申し込み方法】

「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」にログインし、施設・事業所毎にお申込みください。  
「介護現場改革促進等事業オンライン受付システム」は、財団ホームページのリンクからもアクセスしていただけます。

(財団ホームページ:

[https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/mae\\_seminar/](https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/mae_seminar/))

(研修受付予約システム:

<https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/genbakaikaku/>)

### 【参加決定後の流れ】

参加決定のご連絡を「オンライン受付システム」にてご登録のメールアドレスあてにお送りします。

○次世代介護機器 導入前セミナー:令和6年6月13日(木)(予定)

○介護業務支援システム 導入前セミナー:令和6年6月20日(木)(予定)

### 【お問い合わせ先】

介護職場サポートセンターTOKYO

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 介護現場改革担当(セミナー)

TEL:03-3344-7275



## ○ コンサルタントによる「個別相談(デジタル・次世代介護機器の導入)」を受けてみませんか？(6月13日(木)申込メ)

デジタル機器・次世代介護機器(介護ロボット)に興味はありませんか？

福祉保健財団では、介護現場改革促進等事業の一環として、「**デジタル機器**」や「**次世代介護機器**」の選定から導入、活用までをコンサルタントが一貫して支援する「個別相談」の申し込みを受け付けております。

介護人材の確保や職場環境の改善等が求められる中で、課題の整理や解決に向けた取組の検討など、お悩みの事業者様もいらっしゃるのではないのでしょうか。

デジタル機器・次世代介護機器に興味はあるけれども、事業所の課題に合った機器の選び方が分からない、導入した機器をうまく活用できずに困っている、そんな悩みを無料で相談・解決できるチャンスです！

本事業では、コンサルタントが1事業所あたり計5回の個別支援を行うことで、事業所の課題に適したデジタル機器や次世代介護機器の導入をサポートいたします。

### 1 実施目的

「デジタル機器」及び「次世代介護機器」の導入を検討している都内の介護事業所に対して、事業所の課題分析から効果的な活用のための組織体制づくりまでを一貫して支援し、デジタル機器等の効果的な導入及び活用を推進すること。

### 2 事業内容

以下の3つの支援メニューにより実施します。

#### デジタル機器導入支援

デジタル機器(介護業務支援システム等)の導入を検討している事業所に対して、事業所の課題分析、活用方法検討、システムの選定、補助金申請、導入後の効果的な活用等に関する支援を行います。

#### 次世代介護機器導入支援

次世代介護機器(介護ロボット)の導入を検討している事業所に対して、事業所の課題分析、活用方法の検討、機器の選定、次年度補助金申請に向けた準備等に関する支援を行います。

#### 導入済施設への支援

デジタル機器又は次世代介護機器を導入済の事業所に対して、事業所が機器(システム)を効果的に活用できていない原因を分析の上、組織体制づくり、業務手順の見直し等、解決に向けた支援を行います。

### 3 対象者

東京都内の介護保険法上の事業所

※「2 事業内容」デジタル機器導入支援のみ、以下の事業所を対象から除く

- 定員30人以上の特別養護老人ホーム及び併設される老人短期入所施設
- 介護老人保健施設
- (介護予防)認知症対応型共同生活介護

### 4 利用条件

- 財団が実施する「令和6年度導入前セミナー(仮称)」を受講すること。
- 機器導入にあたってプロジェクトチームを結成する等、組織全体で取り組む意向のある事業所であること。

## 5 費用

無料

## 6 実施時期(予定)

- (1)参加決定通知送付:6月下旬
- (2)相談支援の実施:7月～2月(全5回)
- (3)参加事業所に対するアンケート実施:3月  
※原則、初回及び最終回は直接訪問とし、その他の回は事業所の状況を把握した上で  
電話・メール・オンライン会議等でも対応いたします。

## 7 実施規模(上限)

20事業所

同一法人で複数の事業所を申込みすることも可能ですが、申込みが実施規模を超過した場合は採択されない場合もございます。

## 8 参加申込方法

「オンライン受付システム」にログインし、施設・事業所毎にお申込みください。

※財団ホームページのリンクからもアクセスしていただけます。

財団ホームページ【介護現場改革促進等事業>個別相談(機器導入)】

<https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/kobetusoudankiki/>

申込期限:**令和6年6月13日(木曜日)**

オンライン  
受付システム



## 9 参加決定後の流れ

参加が決定した事業所宛て、以下の日程までに決定通知をメールでお送りする予定です。

参加決定通知 送付予定日:令和6年6月20日(木曜日)

## 10 問い合わせ先

介護職場サポートセンターTOKYO

～いきいきと働ける職場改善に取り組む事業所の皆様を応援します～

公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室

介護現場改革担当(普及推進) 只友・木村

TEL:03-3344-7275 FAX:03-3344-8531

メール:[genbakaikaku-soudan@fukushizaidan.jp](mailto:genbakaikaku-soudan@fukushizaidan.jp)

## ○ <新規事業> 介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業の交付申請受付開始について

令和6年度「介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業」の交付申請受付を開始します。

事業詳細についての説明動画及び資料を下記リンクにて公開しております。  
ぜひご覧ください。

●掲載先(居住支援特別手当ポータルサイト)

<https://www.kyojushientokubetsuteate.jp>

【交付申請受付期間】

2024年6月17日(月)から12月27日(金)

交付申請様式は、上記のポータルサイトからご確認ください。

【事業概要】

- 住居費等生活コストの高い東京の実情を踏まえ、介護報酬の国の見直しが講じられるまでの間、介護職員及び介護支援専門員に対して、居住支援特別手当を支給する介護保険サービス事業所を支援します。

【支給額】

- 月1万円
- 勤続年数が1年目から5年目までの介護職員には、さらに1万円加算

【お問い合わせ】

東京都居住支援特別手当事務局(6月3日(月)から) (電話 03-4500-0111)

## ○とうきょうユニバーサルデザインナビのWebアンケートにご協力ください

都内のユニバーサルデザイン情報・バリアフリー情報が一元的に閲覧できるポータルサイト「とうきょうユニバーサルデザインナビ」(略称:UDナビ)では、よりよいサイトづくりを目指し、Webアンケートを実施しています。

皆様のご意見をぜひお寄せください。抽選で40名様に1,000円分のクオカードを進呈いたします。ご回答はHPよりお願いいたします。

【期間】 5月20日(月)から6月21日(金)まで

【問合せ先】 公益財団法人東京都福祉保健財団  
福祉情報部 福祉情報室 ユニバーサルデザイン担当

【TEL】 03-3344-8534

【HP】 <https://www.udnavi.tokyo/>



とうきょう Tokyo Universal Design Navigator  
ユニバーサルデザインナビ

駅構内の段差のないルートやだれでもトイレの場所、おでかけ先の施設の情報など、様々なホームページに掲載されているユニバーサルデザイン情報とバリアフリー情報を集めた、外出時に必要な情報をお届けするポータルサイトです。

ぜひご活用ください。



# ○＜新規事業＞社会福祉施設等への非常用電源等の整備を促進します！

お知らせ

東京都では、災害時も社会福祉施設等の機能を維持することで、利用者等の安全確保を図るため、全ての社会福祉施設等を対象に「社会福祉施設等への非常用電源等整備促進事業補助金」の申請受付を開始しました。

## 1 補助対象施設等

都知事又は都内区市町村長の指定等を受けた入所・通所・訪問・相談系等全ての社会福祉施設等  
ただし、実績報告時までにはBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)を策定していること。

## 2 補助対象機器、補助基準額等

補助対象機器	補助基準額	補助率
(1)非常用電源設備(5,000千円未満の機器に限る)	5,000千円	3/4
(2)外部給電器	800千円	
(3)V2H	1,300千円	
(4)可搬型蓄電池	400千円	
(5)車両接続型電源	250千円	
(6)外部電源接続切替盤	500千円	
(7)外部給電器+外部電源接続切替盤	1,300千円	
(8)車両接続型電源+外部電源接続切替盤	750千円	

※(2)、(4)、(5)は本体の購入に要する費用、それ以外は本体の機器費及び設置に係る工事費が補助対象経費になります。ただし、消費税及び地方消費税は除きます。

## 3 申請期限(第1回)

**令和6年6月28日(金曜日)まで**

- ※ 審査の上、7月末頃に交付決定を行います。その後、実績報告に基づき、補助金を交付します。
- ※ 11月頃に第2回の交付申請を受け付ける予定です。

## 4 申請方法

以下のホームページから申請いただくことができます。

URL: <https://ps-support.jp/>



## 5 問い合わせ先

東京都社会福祉施設等への非常用電源等の整備促進事業コールセンター

本補助金についてご不明な点がございましたら、コールセンターまでお問い合わせください。

コールセンターは、令和7年3月31日(月曜日)まで開設します。

電話 0120-984-302 ※平日9時から18時まで(年末年始を除く)

※ 本事業に関する詳細は、上記のホームページをご覧ください。

## ○「高齢者見守り人材向け出前講座」のご案内

高齢者を狙う悪質商法は、社会的に大きな問題になっています。高齢者の消費者被害を未然に防ぐ、又は早期発見するために、高齢者を見守る方々のご協力が大変重要となります。

そこで、東京都では介護事業者、ケアマネジャー、ホームヘルパーの方々をはじめとする地域の高齢者見守りネットワークのメンバー等を対象に、都内各地で出前講座を開催しています。

この講座では、消費生活問題に詳しい相談員などが講師として皆さまのもとに伺い、

◎高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法

◎周囲の方の『高齢者見守り』のポイント

◎被害に気づいた場合の対応(消費生活センターへの相談方法等)

などについて、消費者被害の問題にあまり馴染みがない方にも分かりやすくご説明します。

また、**講座のテキストとして、受講後も役立つ「高齢者見守りハンドブック」を配布します。**高齢者の身近で見守りを行う方々の受講をお待ちしています。ぜひご活用ください。

派遣期間：2024年4月1日から2025年3月31日まで ★土日祝日も実施できます！★

※状況により休止となる場合があります。詳細は「[くらしWEB\(下記\)](#)」を参照のこと。)

講義時間：原則 午前10時から午後8時までの間で、1～2時間程度

(この時間帯以外をご希望の場合はご相談ください。)

派遣場所：都内のご希望の場所(島しょ地域を除く。)

費用：**無料**

申込条件：●申込者・・・都内の介護事業者、福祉団体、民生・児童委員、医療機関、町会・自治会、老人クラブ  
その他、地域の高齢者見守りネットワークの関係者、区市町村等

●受講者・・・原則10人以上

申込受付：2024年4月1日から2025年3月10日まで(先着300回までで受付終了となります。)

申込方法：下記URL(東京くらしWEB)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、実施希望日の3週間前までに下記申込先までメールまたはFAXを送付してください。

★申込用紙(チラシ)は、都・区市町村の消費生活センター窓口等でも入手できます★

【東京都生活文化スポーツ局HP】東京くらしWEB

[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabитай/de\\_koza/kourei.html](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabитай/de_koza/kourei.html)

<トップ⇒消費者教育⇒出前講座(講師派遣)⇒高齢者見守り人材向け出前講座>

【注意喚起情報】(4月26日東京都消費生活総合センターより発表)

著名人を騙る投資の勧誘トラブルが増えています

～ SNS 広告の「簡単に儲かる」話を安易に信じてはいけません！～

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/kinkyu/20240426.html>

【注意喚起情報】(4月11日国民生活センターより発表)

SMSやメールでのフィッシング詐欺に注意

[https://www.kokusen.go.jp/mimamori/mj\\_mailmag/mj-shinsen479.html](https://www.kokusen.go.jp/mimamori/mj_mailmag/mj-shinsen479.html)

【お申込・お問合せ先】(公社)全国消費生活相談員協会事務局

TEL03-5614-0635(月～金曜日<祝日・年末年始除く>午前9時30分～午後5時)

講座申込メール: Tmimamori@zenso.or.jp

FAX: 03-5614-0743

\*この事業は、東京都が上記の事業者に実施委託をしております。



## ○ 「日本版BPSDケアプログラム」アドミニストレーター研修(第1期)の御案内

東京都では、日本版 BPSD ケアプログラム(※)のアドミニストレーター研修を、令和6年度介護報酬改定で創設された「認知症チームケア推進加算」の算定要件とされている認知症チームケア推進研修として実施します。

この度、第1期のアドミニストレーター研修(eラーニング)を開催しますので、ご参加を希望の方は、お申し込みください。

※ 東京都では、公益財団法人東京都医学総合研究所と協働して、スウェーデンのケアプログラムをもとに、「日本版 BPSD ケアプログラム」を開発し、その普及を通じて認知症ケアの質の向上に取り組んでいます。このケアプログラムは、介護サービス事業所や地域において、認知症ケアの質の向上のための取組を推進する人材を養成するとともに、BPSD の症状を「見える化」するオンラインシステムを活用し、ケアに関わる担当者の情報共有や一貫したケアの提供をサポートするものです。

【東京都 HP(認知症ケアプログラムについて)】

[https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi//torikumi/careprogram/index.html](https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi//torikumi/careprogram/index.html)

【認知症チームケア推進加算について】

[https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi//torikumi/careprogram/shinkasan/index.html](https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi//torikumi/careprogram/shinkasan/index.html)

【東京都 HP(アドミニストレーター研修(都実施分について))】

[https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html](https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html)

<アドミニストレーター研修(eラーニング)について>※第1期

【形 式】eラーニング研修(標準所要時間 4 時間)

【目 的】介護サービス事業所等の職員が、ケアプログラムを実践するための「アドミニストレーター」として、必要な知識及び技術を習得する。

【開講期間】令和6年5月27日(月)～令和6年6月21日(金)

【対 象】下記の3条件を**全て満たす**介護サービス事業所及び介護保険施設等の職員

① 東京都内に所在する事業所等であること。

② ケアプログラムの申請窓口となっていない区市町村に所在する事業所等であること。

※ケアプログラムの申請窓口となっている区市町村の一覧は、下記 URL をご参照ください。

[https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi/torikumi/careprogram/kushityouson/index.html](https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/careprogram/kushityouson/index.html)

③ アドミニストレーター研修修了後、下記日程で実施するフォローアップ研修に参加できる者であること。

※ただし、受講者数により、希望される時期のフォローアップ研修に参加できない場合があります。

<フォローアップ研修日程(全2日間・ZOOMによるオンライン形式)>(予定)

1日目:令和6年6月26日(水曜日)

2日目:令和6年8月28日(水曜日)

【費 用】無料

【申込方法】東京都ホームページ上の参加申込フォームから、**【6月7日(金曜日)】**までにお申し込みください。

<東京都 HP(アドミニストレーター研修(都実施分について))>※再掲

[https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou\\_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html](https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/careprogram/administrator/index.html)

【お問い合わせ先】

東京都 福祉局 高齢者施策推進部 在宅支援課 認知症支援担当

TEL 03-5320-4276

# ○ 「地域参加のトビラ」を活用してボランティア募集をしてみませんか

お知らせ

東京都では、令和5年9月から、シニア・プレシニアの方を社会参加活動につなげるための Web サイト「地域参加のトビラ」を運営しています。

「地域参加のトビラ」では、趣味やスポーツの体験、学びの場、ボランティア活動など、はじめての方でも気軽に参加できる体験の機会やイベントをご紹介します。また、6月上旬からは、新たなメニューとして、シーツ交換や食事の配膳といった介護現場でのちょっとしたボランティア活動を紹介する「Chot(ちょっと)介護」を新たにスタートします。

ボランティアの募集や、イベントなどの参加者を募集する際には、ぜひ「地域参加のトビラ」をご活用ください。

地域参加のトビラ

まちとつながる、はじめての一步

東京都内で活動する団体と、身近な地域での活動に関心をお持ちの方をつなぐプラットフォームです。

はじめての方も参加しやすい 3つのポイント

- 短時間で参加できる 「案内人」が一緒に参加 話を聞ける・体験できる

地域活動団体など 介護施設など 地域のみなさん

新しい参加者に出会いたい！ ボランティアを募集したい！ 地元で趣味を続けたい 仲間がほしい ボランティアに興味があるけどきっかけがない...

募集 参加申込

活動の体験会や各種講座・ボランティア等の参加を募集情報を掲載できます。

Chot 介護 イベント・活動

食事配膳 多世代で楽しむ学習

介護現場でのシーツ交換や食事配膳など、ちょっとしたお手伝いを求める介護施設とボランティアに関心のある方をマッチングします。

地域参加のトビラ

東京都福祉局 <https://hometown.metro.tokyo.jp/tobira/>

## ■地域参加のトビラホームページ

<https://hometown.metro.tokyo.jp/tobira/>

## ■地域参加のトビラサポートデスク

認定 NPO 法人 サービスグラント

電話 050-1807-5753

(平日 10-17 時)

e-mail [tokyo@servicegrant.or.jp](mailto:tokyo@servicegrant.or.jp)

## ■「Chot(ちょっと)介護」に関するお問い合わせ

株式会社社会保険出版社

電話 03-3291-9841

(平日 10-17 時)

e-mail [chotkaigo@shaho-net.co.jp](mailto:chotkaigo@shaho-net.co.jp)